



通常展示
開催予告

羽生の文学と歴史

[会 場] 羽生市立郷土資料館展示室
[期 間] 令和2年3月7日(土)～5月6日(水) 入館無料
[休館日] 火曜日(5月5日は開館)、第4木曜日

通常展示では、羽生が舞台となった明治期の小説『田舎教師』に関連する資料と羽生市内で発見された旧石器時代から中世までの幅広い時代の考古資料を紹介します。また、宮澤章二に関するミニコーナーもあります。ぜひご来館ください。



小林秀三の日記
(複製品)



大道遺跡の
土師器甕
はしきかめ

施設見学

令和2年1月20日(月)に南小学校の3年生47人が来館し、昔の道具の学習、民俗収蔵庫の見学をしました。昔の道具の学習では電話・行灯・あんどんひのし・カマドなど昔の道具を観察し、道具の変遷や使い方を学びました。



出張講座

令和元年10月28日(水)に誠和福祉高校で介護福祉士コース3年生の35人を対象に「昔の遊び体験」の出張講座を行いました。

生徒たちは市民学芸員からベーゴマや紙相撲などの遊び方を教わり、一緒に楽しみました。

